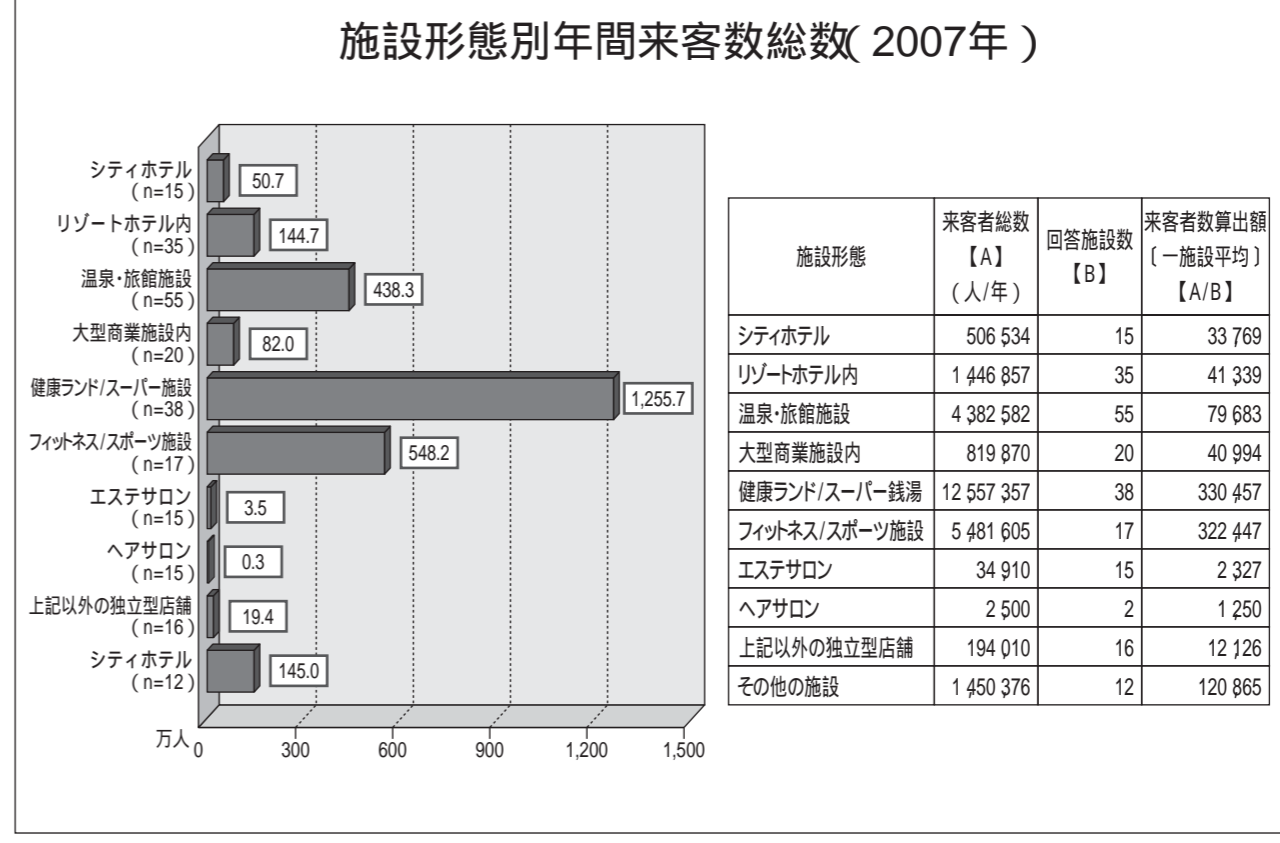
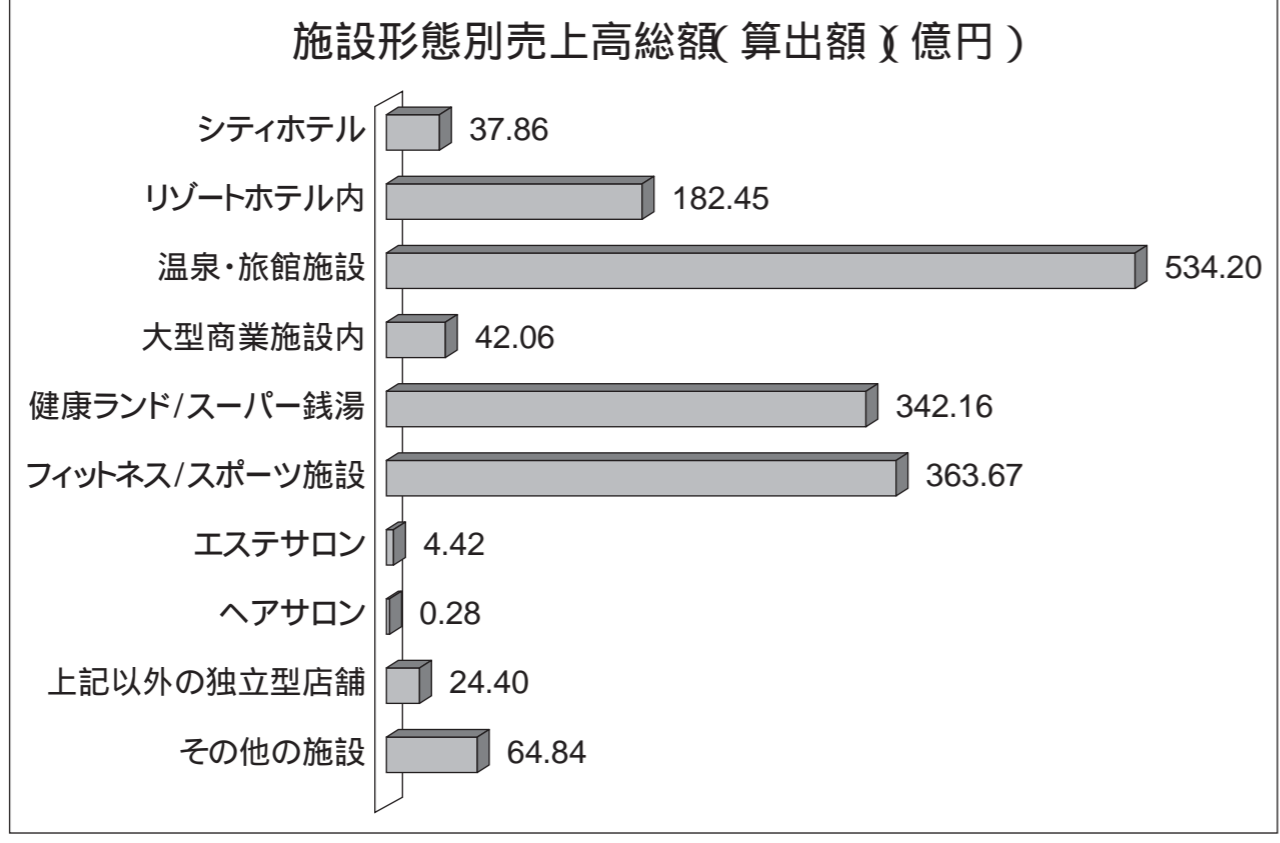
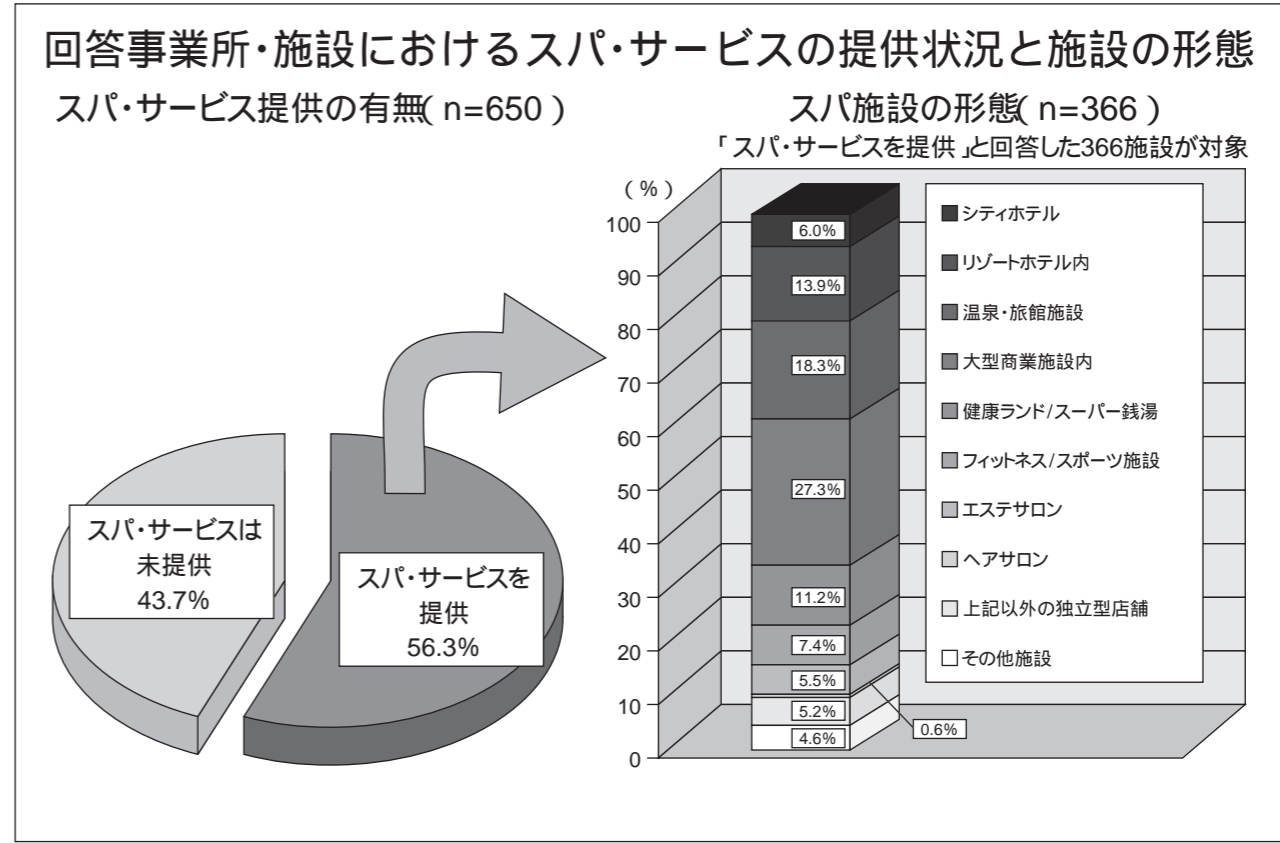
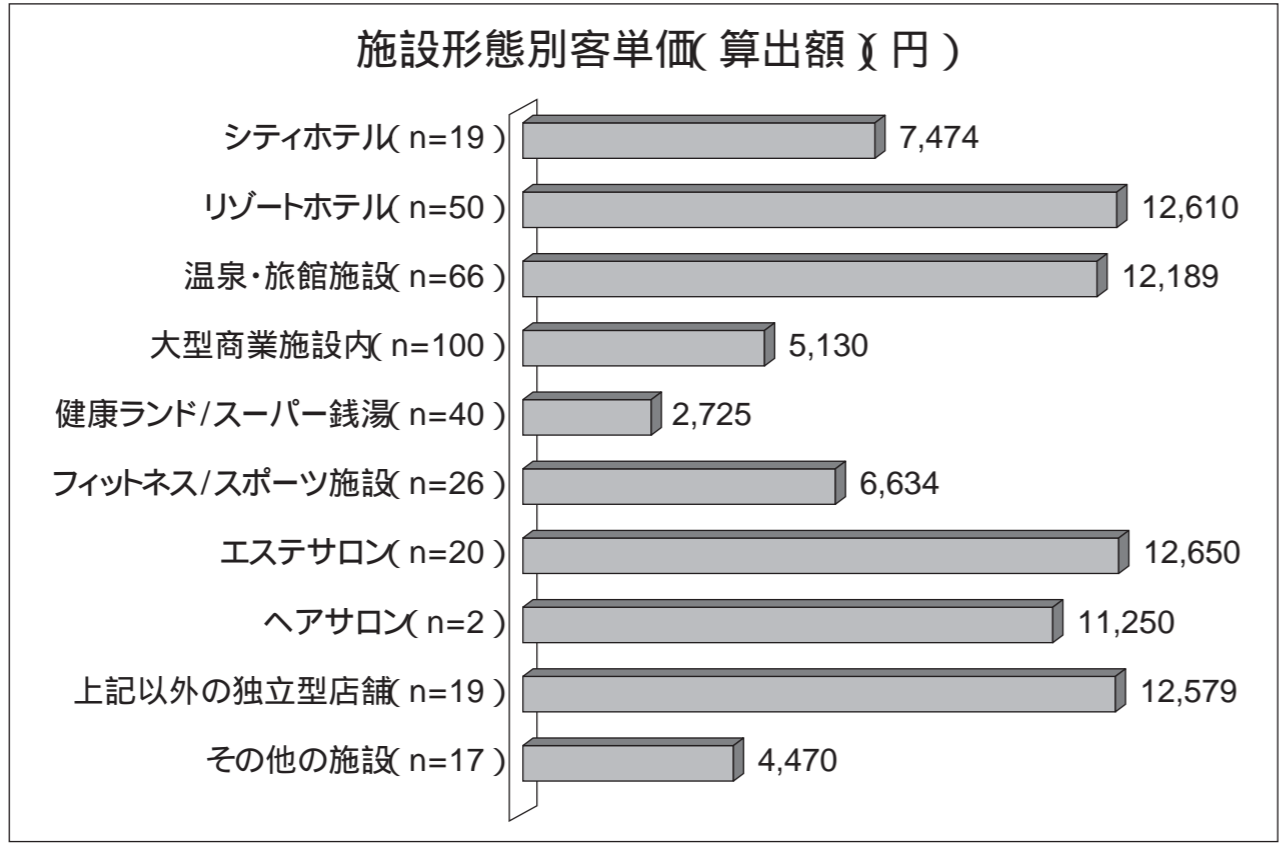


温泉・旅館施設内でのスパ・サービス利用 客単価は1万1289円

- 経済省「スパ・サービス産業の発展に向けた調査」から -

経済産業省は、急速に拡大かつ多様化するスパ・サービス産業の市場動向を把握するための調査を実施し、このほどその結果を明らかにした。旅館ホテル内でスパ・サービスを受ける場合、客単価は1万2189円で、「エステサロン」「リゾートホテル」上記以外の独立型店舗に続き4番目に高いことが分かった。「スパ・サービス産業の発展に向けた現状と課題に関する調査研究」は、今年2月3日に実施。日本スパ振興協会や日本温泉協会など業界10団体に加盟している事業者・施設や06年度調査以降の新規参入事業者を対象に、ウェブアンケートを行い、2886票中650票の回答を得た。回答率は22.5%。(2面参照)

(n = 回答数)



調査データ

施設形態別動向

【シティホテル】施設の特徴

滞在型の割合 (n=20)	35.0%
客単価(算出) [n=19]	平均:7,474円
2007年間来客者数 (n=19)	平均:33,769人
施設面積 (n=19)	平均:934.1㎡ (32~3,800㎡)
収容数 (n=20)	平均:76.3人 (2~250人)

【リゾートホテル】施設の特徴

滞在型の割合 (n=51)	92.2%
客単価(算出) [n=50]	平均:12,610円
2007年間来客者数 (n=35)	平均:41,339人
施設面積 (n=34)	平均:1,231.5㎡ (15~8,885㎡)
収容数 (n=46)	平均:101.3人 (2~850人)

【温泉・旅館施設】施設の特徴

滞在型の割合 (n=67)	74.6%
客単価(算出) [n=66]	平均:12,189円
2007年間来客者数 (n=55)	平均:79,683人
施設面積 (n=59)	平均:3,288.9㎡ (10~27,400㎡)
収容数 (n=65)	平均:262.7人 (1~1,200人)

